

慶雲寺報

NEWS

* 年始法要が始まりました

「ご案内の通り、参道に赤／緑／黄色の小さなろうそくを並べ、大晦日（元旦0時）にかけて、年越し二年参り。ほのかな光の演出に、訪れた方からは、驚きとお褒めの言葉をいただきました。」



三ヶ日は、折からの寒さの中、新年にお配りした御札の御祈祷。十六日には、御札納め・年賀参りの法要が本堂にて営まれました。

* 本堂正面入口扉を改修

滑りが悪く、長年の懸案であった本堂正面の大戸の改修工事を、昨年暮れ行いました。設計士さん大工さんの尽力により国産の木材を用い、重みもあり見栄えもする立派な扉に仕上がりました。

尚、本工事に際しましては、左記功德主よりお納めいただきました「仏具料」を充てさせていただきますことご報告申し上げます。

〈大戸改修工事功德主〉(順不同)

田中裕康 殿 / 田中 孝男 殿
渡辺美郎 殿 / 齊藤 澄夫 殿

◎行事のご案内

* 第1教区主催 大本山永平寺参拝

2年に1度の本山参拝団。本年度は、福井・永平寺への参拝予定が組まれております。

期日 6月6～8日 (泊3日) 全行程貸切バス

永平寺に1泊し、世界遺産白川郷を回ります

旅費 55,000円(本山供養含む)

観光で行くことはあっても、永平寺に宿泊し、ご先祖供養を受けることは、寺院主催でなければなかなかすることは出来ません。

皆様お誘い合わせの上、ぜひ御参加ください。参加希望の方は、寺までお電話ください。

* 「絵本を届ける運動」ボランティア

仏教国カンプボジア・ラオスの現地難民キャンプの子供たちに安らぎを与える絵本を送る。年賀参りの席でもご協力をお願いしました。「絵本を届ける運動」の募金、皆様のおかげで、19,634円もの善意が集まりました。

現地へ届ける絵本の作成(現地語訳シール貼り付け作業)を春彼岸会に企画いたします。

期日 3月18/19/21日

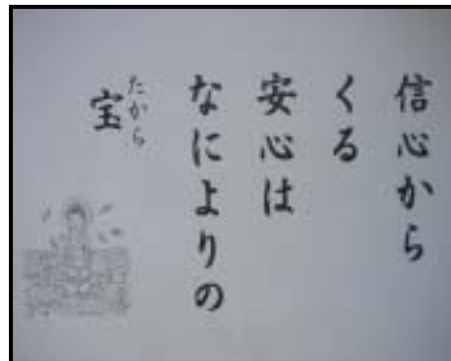
場所 慶雲寺本堂または客殿

尚、ハサミを持参くださいれば幸いです。日本語の絵本に、別刷りの現地語訳を切り抜き、貼り付ける作業です。

お墓参りの折に、ご先祖様に手を合わせると共に、ボランティアを通じ、お子さんお孫さんと一緒に、思いやりの心を分かち合ってみてはいかがでしょうか？

◎伝道掲示板から

「信仰心などない!」目に見えないものは信じない!」最近良く耳にする言葉です。ひとりで何事も乗り越えていけるうちは肩ひじを張ってしまつのかも知れません。



「カネで買えないものはない」というフレーズが話題になりましたが、信仰心とは、物を買おうようにすぐ手に入れるものではなく、長年の積み重ねによつて得られるものでないでしょうか? 財産・宝飾など、ひとつの指標に過ぎないものは大きく異なつた「宝」だと思います。仏の教えに耳を傾け、うれしいこと、悲しいこと全てを仏さまにお任せし、お預けする。肩ひじを張る前に、損得勘定や思い計らいを抜きにして、「南無釈迦牟尼佛」と念じ、素直な心で手を合わせてみてください。きっと、見えない力、縁や願いに支えられている自分に気づき、信仰のたまものである揺るぎない安らぎを得られることでしょう。

※ 追突事故にご注意ください! ※

特に、宇都宮方面から駐車場右折の際が、見通しのない右カーブのため危険なようです。春先のお墓参りなど、お車でご来山の節は、早めにウインカーを出し後続車に知らせるなど、十分お気をつけてお越しください。